

- 特別養護老人ホームは、計画年度内に所定の選定を行えているものの、竣工・開所まで2か年で完了しないケースが増えている。
- 介護付有料老人ホーム等は、応募はあったものの辞退した事業者が多く、選定数が下回った。
- 認知症対応型共同生活介護は、既存事業所の体制強化・経営の安定化を目的として、3ユニット(27人)までの増床を優先して整備を行っている。
- (看護)小規模多機能型居宅介護及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、補助整備募集を実施したところ応募は低調であったが、補助金によらない随時開所が2か所ずつあった。

※未整備区域状況

(看護)小規模多機能型居宅介護      10日常生活圏域  
 定期巡回・随時対応型訪問介護看護    2区において未達成(いずれも1か所)

類型	サービス種別	単位	第7期介護保険事業計画 (平成30年度～令和2年度)				
			区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	計
施設系	介護老人福祉施設等 (特別養護老人ホーム)	人	計画上の開所数	160	160	240	560
			選定数	160	募集中(240)		400
			開所数(参考)	160	80		240
居宅系	特定施設入居者生活介護等 (介護付有料老人ホーム等)	人	計画上の開所数	80	160	80	320
			選定数	53	募集中(160)		213
			開所数(参考)	65			65
地域密着型サービス	認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)	人	計画上の開所数	54	54	72	180
			選定数	42	94		136
			開所数(参考)	6			6
	(看護)小規模多機能型居宅介護	事業所	計画上の開所数	2025年度を視野に全ての日常生活圏域に1か所以上、早期に整備する。			
			選定数	0			0
			開所数(参考)	5			5
			うち随時開所数	2			2
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	事業所	計画上の開所数	2025年度を視野に各区に2か所以上、早期に整備する。			
			選定数	1			1
			開所数(参考)	3			3
うち随時開所数			2			2	

※介護老人福祉施設、特定施設入居者生活介護及び認知症対応型共同生活介護の整備は2年に渡ることから、選定数と開所数が元来一致しない。他の種別のサービスについても、建設工事の遅れ等により、必ずしも一致しない。  
 また、(看護)小規模多機能型居宅介護及び定期巡回については、公募によらない指定(開設に係る助成なし)も行っているため、選定数と開所数は、必ずしも一致しない。